

# ここのは通学路の安全対策を確実に進めます！

## 歩行者用信号機を新設しました！

多くの皆さんから「子どもたちの通学路や日頃通る道路に歩行者用信号機を設置してほしい」というご要望をいただいています。ここのは、市議会議員の頃から警察に対し要望活動を続けてきましたが、特に警察行政は市議会ではなく県議会が所管していることもあり、県議会の場ではさらに力を入れて取り上げており、少しずつ設置が進んでいます。

**1 前谷橋交差点(新曽南)**



2022年2月設置！

2016年7月に要望。新曽小学校や地元保育園の通学・通園路でもあります。

**2 金森橋交差点(新曽南)**



2022年2月設置！

今回、前谷橋交差点と合わせて東西南北8か所16機が新設されました。

**3 第一小交差点(上戸田)**



2022年3月設置！

東町副町会長でもある野澤茂雅 戸田市議や町会からのご要望が実現しました。

**4 大前交差点(本町)**



2022年3月設置！

地域の方やバスの運転手の方からのご要望が実現しました。

## 音響式信号機を新設しました！

ご自身も聴覚障がいのある佐藤太信・戸田市議より、「地域で暮らす視覚障がいのある方が安全に道路を渡れるようにしてほしい」とのご意見をいただき、音響式信号機の設置を警察に対し要望・実現しました。

**5 本町交差点(本町、国道17号)**



2022年3月設置！

国道17号と中央通りが交差する、市内でもトップレベルで交通量の多い交差点です。

**6 新曽新田交差点(新曽、北大通り)**



2022年3月設置！

近くに新曽福祉センターもあり、視覚障がいのある方々が実際に通る交差点です。



## 信号機設置・更新の判断基準公開を求め、実現しました！

ここのは、多くの皆さんから信号機や歩行者用灯器の設置要望が来ているにもかかわらず、その設置・更新基準があいまいであることに疑問を持ち、令和3年予算特別委員会で埼玉県警察本部の信号機設置・更新基準の公開を求めました。その後、**県警察本部ホームページ等に「信号機設置の指針」の制定について(通達)」が公開されました。**  
<https://www.police.pref.saitama.lg.jp/f0040/kotsu/singoukisetisisin.html>



## 若い世代や女性の声を県政に！

戸田市初の女性県議会議員、子育て中の当事者として、未来を担う子どもたち、そして埼玉の明るい未来のために全力で取り組んでいます！

- これまで取り組んできた子育てに関する主な課題
- ひとり親家庭の支援
  - 「子ども食堂」など子どもの見守り
  - 病気や障がいのある子どもへのサポート
  - 不妊治療費の助成
  - 男性育児取得等の推進
  - 埼玉県議会に「子育てスペース」設置 他

私事で恐縮ですが、昨年11月に第二子を出産いたしました。コロナ禍での妊娠・出産でしたが、多くの方々にお支えいただきましたことを感謝しております。議員の任期中の妊娠・出産には様々なご意見があるかと思いますが、二児の母として子育てに邁進しつつ、県議会議員としてもしっかり取り組んで参ります。



## 皆様のご意見を募集しています！

皆さんからの声が活動の原動力です。県政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。一つひとつの声を大切にフットワーク軽く対応してまいります。



## 無所属県民会議 戸田支部 ここの桃子

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F  
 TEL・FAX:048-235-5358  
 ホームページ <https://konnomomoko.com/>  
 メールアドレス [info@konnomomoko.com](mailto:info@konnomomoko.com)

ここの桃子  
ホームページは  
こちらから



討議資料

県政報告  
レポート

# 令和4年度「埼玉県予算特大型」

# 新たな150年に向けた挑戦

埼玉県議会議員  
無所属県民会議

# ここの桃子

ここの桃子  
プロフィール

【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職))、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(2期)、埼玉県議会議員(戸田市初の女性県議)、2児の母  
 【資格等】保育士、防災士、全国手話検定1級、書道師範

皆様に県政へ送り出していただき、1期4年間の最後の年を迎えています。県では新型コロナウイルス感染症対策、緊迫した世界情勢などから県民の皆様の命と暮らしをまもるため、危機対応に全力で取り組んでいます。県は昨年150周年の節目を迎え、今年、新たな150年に向けた挑戦の第一歩を踏み出しました。直面する危機からの脱却に全力を尽くしつつ、日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現として「安心・安全の追究」「誰もが輝く社会」「持続可能な成長」の3本柱を掲げ、施策を着実に推進して参ります。ここの桃子は、県政の一翼を担う県議会の一員として、引き続き一生懸命頑張っております。

## ～暮らしやすい埼玉を目指して～ 政策を着実に実現しています！

### ここの取り組み ① 笹目川とポートコースをつなぐ取水水門を改修へ！

令和4年度  
予算 1億1,500万円

令和元年10月に発生した台風19号の際、笹目川の水が取水水門を超えて戸田公園ポートコースに流入、ポートコースの水があふれ、周辺一帯が水に浸かるという甚大な被害が発生しました。ここののもとには、若い母親から「子どもを抱きかかえて二段ベッドの上上がり、一晩中眠れぬ夜を過ごした」という切実な声も届いています。調査したところ、取水水門は笹目川護岸よりも低く簡単に越水してしまうことが判明。ここのは、令和2年9月定例会の一般質問で取水水門を整備すべきと訴え、更に令和3年9月には菅原市長とともに県へ要望書を提出しました。その後、**県は改修を決定し、令和4年度予算にて予算計上・可決されました。**



### ここの取り組み ② 妊産婦ケア・産後ケアを実現！

令和4年度  
予算 1,557万円(うち県支出金250万円)

私自身が妊娠・出産した際、私自身や周囲の母親たちが妊娠期や産後に精神的・身体的に不安定になることを経験したことから、県議会、および市議会においてはやざわ青戸市議と連携し、妊産婦のケアを訴えました。その後、戸田市では**令和4年度において下記事項が計上・可決されました。**

- 全妊婦への面接** 全ての妊婦に対し母子保健コーディネーターによる妊婦面接を実施
- 全妊婦へのアセスメント** 全ての産婦に対し産後うつ予防のため産後の精神状態についてアセスメントを実施
- 産婦健康診査** 産婦の健康診査の受診費用を助成する
- 産後ケア事業の実施** 心身の不調がある場合等に助産師が利用者の居宅を訪問して育児相談や乳房ケアなどの支援を行う



### ここの取り組み ③ 小児がん等の子どもの再予防接種費用を補助！

令和4年度  
予算 232万円(うち県支出金177万円)

市内の子育て中の女性から「骨髄移植を受けた子どもは、それまで受けていた予防接種の効果がなくなり再接種が必要となるが、経済的負担も大きい。助成をしてもらえないか」とのメールをいただきました。宮内そうこ戸田市議と連携し、補助の必要を訴えました。その後、**令和4年度に特別の理由により免疫を消失した者の任意予防接種費用補助金が計上・可決されました。**



実現！ ロタリックス・ロタテック・小児用肺炎球菌・Hib・B型肝炎・不活化ポリオ・四種混合・BCG・麻しん・風しん混合・水痘・日本脳炎などの予防接種が補助の対象となり、再接種費用の助成が実現！



昨年県政150周年を迎えた埼玉県

# 新たな150年に向けた挑戦!

令和4年度埼玉県予算  
一般会計

## 2兆2,284億5,900万円

前年度比 +5.1%

全会計合計(一般会計+特別会計+企業会計)

## 3兆6,455億5,320万円

前年度比 +4.1%

### この桃子の活動報告



## 直面する危機からの脱却



# 日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

### 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

検査・医療提供体制等の確保	1,389億3,700万円
感染者のフォローアップ体制や軽症者等の療養体制の確保	310億700万円
新型コロナウイルスワクチン接種の推進	99億7,000万円
救急・周産期医療への助成	6億8,000万円
感染拡大防止対策	39億2,800万円 他

実現!



このの自宅療養者の支援で県が市に個人情報を提供する際の条件の一部緩和を要望、決定しました。



埼玉県ワクチン接種センターでのリハーサルに参加。このの難聴者の被接種者役を務めました。

### 社会全体のDXの推進とウィズコロナ下での経済回復・成長

デジタル化によるビジネスモデルの転換支援	5億8,100万円
デジタル分野における人材の育成・確保支援	2億5,200万円
行政のDXの推進	31億8,400万円
中小企業の事業再構築等に対する支援	2億4,600万円
エッセンシャルワーカーの処遇改善	135億5,600万円 他

実現!



このの取り組み



▲会派で要望していた「酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売業者への支援」6億6,459万8,000円が予算化されました。

▲DX推進の一環として会議のペーパーレス化も協議進行中。

### 安心・安全の追究

#### 災害・危機に強い埼玉の構築

危機や災害に強い体制づくり	30億7,500万円
県営住宅へのスマート&レジリエント <sup>※1</sup> 機能の導入	2億3,700万円
防災関連公共事業の推進	380億2,200万円
下水道施設の災害・老朽化対策の推進	182億9,100万円
既存建築物の耐震化の促進	32億1,400万円 他

※1...ICT技術や情報の有効活用などによる快適さや、エネルギー利用の効率化や災害・復旧対策などに優れていること

#### 県民の暮らしの安心確保

警察の活動基盤の強化	35億3,300万円
子どもの命を守る通学路の緊急対策	8,000万円
交通安全施設の整備	52億9,400万円
安全・安心な水の安定供給	16億9,400万円
ケアラー・ヤングケアラーへの支援	11億8,200万円 他



県内の危険な箇所へカーブミラー等を順次設置。



警察本部の担当者と日常的に安全対策を協議。

#### 介護・医療体制の充実

地域包括ケアシステムの構築	1億6,800万円
在宅医療提供体制の充実	2億200万円
介護施設職員等の処遇改善	79億9,700万円
地域の医療体制の充実	38億3,000万円
医師確保対策の推進	9億7,300万円 他



国内シェア85%を誇る県内保育器メーカーを見学。



福祉保健医療委員会にて福祉医療政策を集中審議。

### 誰もが輝く社会

#### 子育てに希望が持てる社会の実現

妊娠・出産・子育ての段階ごとのきめ細かな支援	19億1,900万円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成	15億6,500万円 他

#### 未来を創る子供たちの育成

児童生徒の確かな学力の育成	10億3,800万円
いじめ・不登校防止対策	10億400万円 他



戸田の会のメンバーと県内高校のスクールソーシャルワーカーの先生方と意見交換会を開催。



会派で行田市にある引きこもり支援団体を視察し、意見交換会を開催。

#### 人生100年を見据えたシニア活躍の推進

自殺対策の推進	2億4,200万円
「健康長寿埼玉プロジェクト」の推進	3億2,900万円 他

#### 誰もが活躍し共に生きる社会の実現

多様な働き方の推進と女性の活躍支援	92億2,300万円
障害者の自立支援	22億1,200万円 他



令和3年4月に開校した戸田かけはし高等特別支援学校の開校式に出席。



埼玉県聴覚障害者協会の方々と手話言語条例制定の取組みについて意見交換。

#### 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

既存資源の徹底活用と観光基盤の整備	3億3,000万円
移住の促進及び地域との関わり創出の推進	1億4,400万円 他

### 持続可能な成長

#### 未来を見据えた社会基盤の創造

「埼玉版スーパー・シティプロジェクト <sup>※2</sup> 」の推進	1億3,800万円
つくばエクスプレス沿線地域整備の推進	15億9,100万円
「あと数マイルプロジェクト <sup>※3</sup> 」の推進	180億7,000万円 他

※2...様々な課題に対応すべく、「コンパクト」「スマート」「レジリエント」を柱とする持続可能なまちづくりに取り組むプロジェクト  
※3...東京都から埼玉県の県境まで到達した鉄道・地下鉄路線の埼玉県側を延伸し、県内の交通網を強化するプロジェクト

#### 豊かな自然と共生する社会の実現

みどりの保全・創出	9億8,400万円
川の再生	18億2,700万円
豊かな農業・農村環境の向上	6億2,500万円 他



笹目地区環境対策協議会の皆さんと笹目川の清掃活動。



埼玉県国土利用計画審議会にオンライン参加。

#### 稼げる力の向上

農大跡地等の活用の推進	91億8,600万円
企業誘致の推進	14億7,200万円
県内経済を支える中小企業の支援	66億9,900万円
「渋沢栄一創業プロジェクト」の推進	1,700万円 他



深谷市にある渋沢栄一記念館や深谷レンガを用いた深谷市新庁舎等を訪問しました。



市内企業より事業提案を受け、県政課題について意見交換。

#### 儲かる農林業の推進

農業の新たな担い手育成	8億8,800万円
スマート農業の推進	4,100万円
埼玉農業の競争力強化	3億100万円 他

※各金額は端数処理をしています ※一部他項目の再掲も含まれています